

2022 年度明石西高等学校

国際理解教育のまとめ

国際理解教育委員会

国際人間科長 高木 公一

兵庫県立高校の中で早期海外研修再開へ

2022 年度(2022 年 4 月～2023 年 3 月)は、2020 年 1 月より始まったコロナ禍の 3 年目となりました。当初はまだまだ Covid-19 は猛威をふるっており、今年度もオーストラリアやマレーシアからの姉妹校から明石西高校への訪問はありませんでした。しかし、2022 年が過ぎ 2023 年 2 月 1 日現在、海外より日本への入国については、3 回以上のワクチン接種を終えていれば、帰国前の PCR 検査と陰性の検査証明書の取得義務が免除されています。また、日本からの渡航については、イギリスは 2022 年 3 月 18 日にコロナ関連の入国規制を解除しました。マレーシアは入国制限、条件(アプリに渡航情報、ワクチン接種情報の登録)がありますが、陰性証明や現地での隔離はなくなり日本からの渡航が可能となっています。

45 回生 DGA18 期生は 2 年生の 2022 年 1 月時点ではイギリスに行けないと判断し、福島研修を予定していましたが、直前のブリティッシュヒルズ内のコロナ感染により延期し、3 年生になってから 2022 年 6 月 1 日(水)～4 日(土)に 3 泊 4 日で福島県 British Hills と Spa Resort Hawaiians で「福島研修旅行」を行いました。



3 年 8 組福島研修中、テーブルマナーを学び英国コース料理を楽しむ

2022 年度兵庫県の他の公立高等学校がコロ

ナのため海外研修を控える中、明石西高校は他校に先駆けて 2022 年の夏に海外語学研修を行いました。

45 回生 2 年の普通科と国際人間科の希望者が夏季実施の「オーストラリア・マレーシア語学研修」に参加しました。コロナ禍で姉妹校の受入れがなかったため、マレーシアや西オーストラリアに行かずに、オーストラリアの東海岸にあるケアンズの語学学校での研修を中心にして、2022 年 7 月 30 日(土)～8 月 10 日(水)まで 11 泊 12 日で「オーストラリア語学研修」を行いました。



2 年生国際人間科、普通科の生徒がケアンズで語学研修

さらに、46 回生(国際人間科 DGA19 期生)2 年生全員が、例年 2 年次の冬に行うイギリス研修旅行(2023 年 1 月 19 日(木)～26 日(木)6 泊 8 日)に参加しました。2019 年度と比べて燃油サーチャージなどで費用が 10 万円ほど高くなりましたが、コロナ前とほぼ同様の行程や内容の研修を行うことができました。



46 回生国際人間科 2 年生大英博物館前で

なお、46 回生普通科 2 年生は、当初から国内での修学旅行を計画し、2023 年 1 月に沖縄修

学旅行を実施しました。

インターネットを使った活動・交流の継続

コロナ禍後、ネット環境の整備が急速に進みました。2022年度は、47回生1年生普通科・国際人間科全員が入学時に一人一台iPadを購入し6月ごろから利用を開始しました。また、オンラインでoffice365やTeamsを利用できるようになりました。

英語の購入教材についても変化がありました。基本的に従来は「教科書」準拠のCDや紙辞書または電子辞書を購入していました。今年度から英語教科書の音声は、iPad上の「教科書」準拠のアプリを購入しました。また、辞書も3年間つかえるサブスクリプション型のものをiPad上で使用し始めました。

2022年度の国際理解教育の交流事業推進の取り組みも昨年度に引き続き、「テレビ会議システムの活用等のICTを生かした交流を深め、異文化理解の深化を図る。地域や大学、企業等と連携し、幅広く国際的な視野を広げる活動を推進する。」という目標です。今年度も姉妹校であるマレーシアのカレッジ・タウンク・クルシア(TKC)と西オーストラリア州ハースのチャーチランドス(Churchlands)高校の生徒が来日しませんでした。そこで、オンラインで、2回ほど機会を設けて、「オーストラリア」「マレーシア」「韓国」の生徒たちと希望者がSkypeで交流する機会を持ちました。

国際人間科が行っている「特別講義」や「特別活動」の5回の講義のうち、対面が2回、WebexかZoomによるオンラインが3回でした。また、「高大接続」の兵庫県立大学との留学生との英語による交流(プレゼンテーションをしたり見たりする活動)は4回のすべてがオンラインで行われました。

国際人間科の様々な授業や活動

1 学校設定科目

(1) ”Global Citizenship I” (「地球市民I」の後継科目)

ア. 特別講義

(a) 第1回(1,2年生)

2022年7月19日(火) エフエムわいわい理事の日比野 純一さんが「神戸長田の多文化・多言語コミュニティ放送局FMわいわい」についてお話していただきました。阪神淡路大震災のときに災害ボランティアとして働いた際、地域の外国人を助けようと様々な言語に対応して情報発信したのが始まりで、それが現在のFMわいわいとなりました。



日比野さんの質問に答える国際人間科(DGA)1,2年生

(b) 第2回(1,2,3年生) (韓国オンライン講義)

2022年12月21日(水)に国際交流ソーシャルベンチャーIRO(異路)代表理事の上前万由子さんに『「生き方」としての進路選択～韓国で社会起業家になる～』というタイトルでお話していただきました。台湾の大学生生活、韓国での就職、フリーの通訳、コーディネーターの後、IROを起業し東アジア地域の市民交流を通じて平和に貢献しているお話でした。



上前さんに質問するDGA3年生

(c) 第3回(1年生) (オンライン講義)

2023年3月6日(月)(予定)

兵庫県立大学国際商経学部

(GBC) ‘Project Seminar’ 担当講師の

Mr. Jeremy September は、県立大学の授業 Project Seminar の担当者です。ジェレミー・セプテンバー先生の出身国である「南アフリカ」について様々なことを英語で講義していただきます。

イ. フィールドワーク

JICA スタディツアー(1年生)が 2022 年 11 月 25 日(金)午後 JICA(摩耶)で行われました。

JICA 事業の概要説明を聞いた後、青年海外協力隊員の青木 智博さんの講演があり、ホンジュラスでの活動や教員として小学校で勤務されたお話や、開発途上国の人々とともに働くことのやりがいと課題についてお話していただきました。



ホンジュラスの小学校教員だった青木さんのお話

(2) 「ディベート&ディスカッション(D&D)」 (2年生)

県ディベートコンテストが甲南大学で行われ、2年生ディベートチーム(6名の希望者)が2023年1月29日(日)予選2試合をしましたが、2敗(鳴尾、姫路飾西)しました。決勝トーナメントには進みませんでした。午後はフレンドリーマッチ(明石城西)を行いました。

2 特別活動

(1) イングリッシュ・キャンプ(1年生)が2022年8月2日(火)~4日(木)に通学で行われました。(2019年まで宿泊行事)場所は、複合型交流拠点ウィズ明石で、アスパア明石内です。日本人教員2名とALT4名が企画、運営しました。英語コミュニケーション活動に参加したり、スピーチコンテストを開催しました。



論理的に思考する必要があるカードゲーム

(2) 神戸市外国語大学・兵庫県立大学訪問 国際人間科(1年生)が2022年10月25日(火)午前中、神戸市外国語大学を訪問し、大学概要説明を受け、在校生のキャンパスツアーに参加後、本校の卒業生などの大学の在學生と交流しました。午後、兵庫県立大学を訪問し、大学概要説明のあと、在校生のキャンパスツアーをし県立大学生と交流をしました。



神戸市外国語大学の先輩たちと



兵庫県立大学の前で

(3) 校内英語レシテーション・スピーチコンテスト(1,2年生)が2022年11月17日(木)行われました。それぞれ1~4位までの入賞者選ばれました。



1年レシテーション決勝進出者および発表者



2年スピーチ決勝進出者および発表者

(4) 関西学院大学を(1年生)が
2022年11月25日(金)の午前訪問しました。
関西学院大学生による学校説明会とキャンパス見学がありました。



関西学院大学生によるキャンパス見学

(5) 神戸親和女子大学教育連携講座
(1,2年生)が2022年12月22日(木)行われ、高見 忠之教授(文学部国際文化科)が「長期留学について」のお話をしてくださいました。



高見教授による「長期留学」のお話

(6) 外務省高校講座(1,2年生)

2023年3月7日(火) (予定)

講師: 外務省職員

(7) 国際人間科研修旅行

ア. 3年生(45回生=DGA18期生)

福島研修旅行 2022年6月1日(水)~6月4日(土)3泊4日

福島県 プリティッシュヒルズ(2泊), スパリゾートハワイアンズ(1泊)で研修



福島県プリティッシュヒルズ・マナーハウス前 cloak 着用
イ. 2年生(46回生=DGA19期生)が3年ぶりに
イギリス研修旅行を2023年1月19日(木)~26日(木)5泊8日で行いました。ストラットフォード・アポン・エイボン、オックスフォードを訪れたあと、ロンドンでフィールドワークをしました。



Her Majesty's Theatre "The Phantom of the Opera" 観劇

3 高大接続の事業で、兵庫県立大学 Global Business Course (GBC) プロジェクトセミナーの授業に参加しました。今年度で3年目です。春学期のテーマは「起業家として屋台を立ち上げ、運営すること」で Project Seminar の多くの受講生は留学生で英語を使用します。8月国際料理のブースを出店のため、本校生も日本の屋台の BBQ などについて発表しました。

(1) 2022年6月7日(火) 明石西高校生 2-8 全班(8班) 中間発表(Online)@明石西

(2) 2022年6月14日(火) 兵庫県立大学生

中間発表(Online)@県立大

(3) 2022年6月28日(火) 明石西高校生代表3班最終発表(Online)@明石西

(4) 2022年7月26日(火) 13:00-14:30 兵庫県立大学生最終発表(Online)@県立大(2-8は明石西高校で全員視聴)



↑ジェレミー・セプテンバー先生からのアドバイス

このように、コロナ禍において、明石西高等学校は、対面とオンラインの両方の長所を生かして積極的に活動をしています。そして、人的交流の再開も視野にいて国際理解教育を進めています。

(2023年2月3日(金) Web版)